平成29年度 基本事業評価シート (平成28年度実績評価)

政策 07 信頼に応える行政運営

施策 02 組織経営と人事マネジメントの充実

基本事業 01 柔軟で効率的な組織運営

主管課: 総務課

関係課:

1 基本事業の目的

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
行政組織	組織間,組織内連携を機動的に行うとともに,課題解決に取り組む効率的な組織運営に努める。

2 基本事業の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

組織間,組織內連携	が十分に図られている	(%)	総務課		
基準値 (H26)	H27年度	H30年度	目標値(H33)		
58. 60	63. 60	66. 50	67. 20	67. 90	70.00
向上指針	上がると良い		とべ2.9ポイント増加しる		かい 再回し来させよ
対前年度	横ばい	(原囚) 職場内 (の情)。	牧共有 やコミュニクーン	ョン不足が目標値に達し	しない要因と考えます
目標達成度	中				
次年度課題	課題としない				

職員一人当	たりの人口	1			(人)	総務課
基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)
	195.30	198.00	195. 60	198. 50	201.40	210.00
向上指針		上がると良い		とべ2.4人減少しました。		か ナ エキ+エ-h-h) z +# \ #: 1
対前年度			, 定員の適正な管理に勢 置付けされています。 し	ろめてきたことが他市と しかしながら、近年、権	託化,組織体制の見直し 比べ職員一人当たりの) 限移譲に伴う業務量の地	し口が高い市として位 曽加や新たな重点施策
目標達成度	Ę	低	等の取組が必要となり、 った要因と考えられまっ	7 - 2 TO - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	回る職員数を確保したこ	ことが達成度が低くな
次年度課題	[課題とする	フに女囚とうんりがよ	′ 0		

基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題	į					

基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度	ξ					
次年度課題	Į					

基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業に係るコスト (単位:千円)

	H26年度 H27年度		H28年度	H29年度	H30年度		
	決 算	決 算	決 算	予算	見込		
事業費合計	132	188	0	231	231		
人件費	0	0	308	0	0		
トータルコスト	132	188	308	231	231		

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

平成28年度は、各課業務量調査やヒアリング等を踏まえ、新規職員の採用や再任用制度の継続、更には専門的な知識を擁する人材の継続確保等、新たな行政需要に対応するための人員確保に努め、質・量ともに適正な人員配置に努めることができました。

次年度以降は、新たな定員適正化計画のもと、適切な職員数と計画的な人員採用に努め、様々な行政課題に対応できる効率的な組織の構築に努めます。また、職員間の活発な情報交換やコミュニケーションが十分図られるよう、管理職のマネジメント能力の強化等を図り、課題に対し迅速に対応できる組織となるよう努めます。

推進状況	一部停滞あり
次年度への課題	課題あり
成果方向性	向上
コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

5 基本事業を構成する事務事業の評価													
基本事業を構成する事務事業	評	橅	担 当	韗		事業費		重点化——		方 向 性			
本本事末で構成する事物事末 	рΤ	ІЩ	JE -	II/	H27年度	H28年度	H29年度	± /// 15	コスト	成	果	事	業
公の施設指定管理者選定委員会事務	対象	外	総務課		188	0	231						
部課長会議事務	対象	外	総務課		0	0	0						
		_											